

土佐の「おきゃく」2025「みんなで来チャイナよ!~YEGのワイワイ飯店~」

日時:令和7年3月8日(土)9日(日) 場所:帯屋町パラソレー下

令和7年3月8日(土)・9日(日)土佐の「おきゃく」2025東洋電化中央公園イベントに「みんなで来チャイナよ!~YEGのワイワイ飯店~」として参加しました。今回はチャイナをテーマとして、小籠包、焼売、中華スープ(餃子入り)、チーズフライ、春巻き、ちまき、ごま団子や各種ドリンクの他、紹興酒や青島ビールを販売しました。行列ができるほどたくさんの方に足を運んでいただきとても嬉しかったです。イベントを通じて地域貢献、また沢山のOBの先輩方にも来ていただいた事で現役との交流を深める事が出来ました。今回は会報誌も担当しております私共輝きプラス総務広報委員会が担当させていただきます、皆様大変おつかれさまでした。ありがとうございました。



卒業例会

日時:令和7年3月17日(月) 場所:ザ クラウンパレス新阪急高知

令和7年3月17日(月)に、ザ クラウンパレス新阪急高知にて、高知YEG令和6年度卒業例会が開催され今年度で卒業する21名の門出を祝うため盛大に行われました。卒業例会では、卒業生1人1人からお言葉を頂き、たくさんの思い出とアドバイスを頂いたのち、木村副会長から心のこもった送辞が送られ記念品、花束贈呈を行いました。また、卒業生から現役会員にビールサーバーが贈られました。最後に卒業生を代表して、泉会長より答辞が述べられました。その後の懇親会では、AIで生成された世界にひとつだけのYEGソングにのせ卒業生の活動動画の上映が行われたり、毎年恒例となっている濱口専務理事からの送辞で大いに盛り上がりしました。最後には、卒業生を代表して三宮直前会長より在会生へ向けたYEG活動への思いを込めた、答辞が述べられました。会場には沢山のOB会員にもご来場いただき、とても心のこもった素晴らしい卒業例会で先輩を送り出すことができました。今回担当したシン・交流委員会の皆様、本当にお疲れ様でした。卒業生の皆様今後ともよろしく願いいたします。



令和6年度卒業生 (敬称略、五十音順)

荒木 康博、石戸 雄二、泉 卓文、小原 真実、鍵山 明美、梶浦 健、窪内 靖治、公文 将博、三宮 幸弘、島崎 裕子、武井 泉、恒石 正、中平 経雄、中山 陽介、濱口 和久、平木 義人、古用 真吾、水谷 太一、山中 崇之、横山 光伸、渡邊 美季

高知YEGの活動を
紹介しています!

フォロー、チャンネル登録お願いします



▲Facebook



▲YouTube



▲Instagram

あなたは
何色にも
なれる。

**新規会員
募集中**

YEG

高知商工会議所青年部通信

<https://www.kochi-yeg.ne.jp/>

ズバリ聞きます! ~青年部の素顔~

担当:輝きプラス総務広報委員会



会長

木村 太一

<勤務先> 株式会社ノーベル
<営業品目> 電設資材、照明器具、換気扇、空調機等
<URL> <https://novel-kochi.com>



令和7年度の事業内容について
教えてください。

木村会長

令和7年度は中長期ビジョン・政策提言・ビジネス向上・広報ブランディング・ビジネス交流・新入会員

と6つの委員会を設置し活動してまいります。

会員一人一人が、YEGの一員であることに誇りを持ち、互いに支え合い、未来を築いていけるよう、全員で力を合わせていきます。今後YEGが皆にとってかけがえのない場となり、多くの会員にとっての成長の舞台、そして地域に貢献できる組織として存在し続けることを目指し、共に前進していきたいと思います。

①中長期ビジョンについて

今後、YEGが10年、20年と継続し、さらに発展していくために、私たちが何を残し、何を次の世代に伝えていけるのかを真剣に考える必要があります。過去の歴史から学び、中長期ビジョンを提案し、今後の新たな目標に向かって組織をより強固な団体にしていきます。

②政策提言について

商工会議所は行政に対し、中小企業の声を集め届ける政策提言という大きな役割を担っています。昨年度の提言した内容の検証及び継続的な政策提言をするために日本YEGと連携し、親会や行政、民間事業者・大学との意見交換をし、政策提言活動を行います。

③ビジネス向上について

世界的な不安定要素やインフレ、原材料の高騰、人手不足など、企業経営にとっては数々の難題が押し寄せています。また、急速に進展する

デジタル化や価値観の多様化もあり、企業が生き残り、成長を続けるためには、今まで以上に柔軟で迅速な対応が求められています。さまざまな課題解決をしていくために研鑽の場を作り、可能性を追求します。

④広報ブランディングについて

青年部活動をHP・メディア・SNSと活用し、積極的に内外に広め、会員が高知YEGを誇りに思える活動します。また、ブランディング活動を行うことで地域社会への認知度を高めて入会促進に繋がります。

⑤交流について

会員同士、OB・親会との交流の場を設け、交流や親睦を深めて上で、自己研鑽・自企業発展・地域経済発展へと繋げていきます。

⑥連係について

高知県連、四国ブロック、日本YEGと単会の枠を超えて活動することは、貴重な経験と財産になります。これからの高知YEGを担う若い世代を中心に向出を輩出し、地域経済を支える未来のリーダーを育てます。また、昨年度末に小松YEGと地域協定を締結し、地域の永続的繁栄に繋がる交流と研鑽を積み機会を創出していきます。

会長職への意気込み・思いをお聞かせください。

令和7年度のスローガンは「勇往邁進(ゆうおうまいしん)」としました。このスローガンには、「恐れ

ることなく、自分の目的・目標に向かってひたすら前進すること」という意味が込められています。私たち一人一人がYEGの一員として、「YEGに入って良かった」「この組織と共に未来を築きたい」と思えるような組織づくりを目指します。私たちが志を持ち続け、それに向かって勇往邁進することで、企業としての発展や自己研鑽、人脈の拡大、そして地域社会への貢献が実現できます。それがさらに組織全体の力となるのです。こうして私たちが全力で活動し続けることで、「YEGに入って本当に良かった」と思える会員が増え、組織としても他に語りたくない存在になっていくと確信しています。

青年部に入会してよかったことを教えてください。

私は高知を19年離れていたため、全くと言っていいほど人脈がありませんでした。この組織に入るきっかけも人脈づくりが大きな一つであります。YEGに入会し、様々な経営者の方々と交流し、研鑽を積むことが出来ました。また、7年間のYEG活動で様々な経験をさせて頂いた高知YEGには感謝しありません。ここでの経験はこれからのYEG活動・自企業にとってかけがえのない財産であります。